

江東自転車エコライフ通信 225号

ゆっくり じっくり 地元江東区を走ろう 身体が喜ぶぞ！

◇ 江東エコリーダー養成講座 OB会・江東自転車エコライフの会 江東区千田 13-10

第225回 楽しく自転車で走る会 (24.12.22) 東京スカイツリー Dream2024 Christmas

年末、錦糸公園をスタートして、最初に、太田道灌ゆかりの法恩寺を参詣し、次に隣の徳川家康公の命を受けて創建された浄土宗霊山寺を参拝した。共同墓が印象的だった。さらに勝海舟の開運勝利を水垢離で祈願したことで有名な妙見寺を参拝した。

親子鷹でなじみの勝小吉と勝海舟親子の熱烈な信仰を得ていたことで有名で、山内には勝ゆかりの品が多く所蔵していたが、その多くは関東大震災と東京大空襲の二度の災禍で焼失したが、勝の筆による掛け軸や写真などは今も現存している。境内には勝海舟翁を偲んで、地元有志の建てた胸像がある。近くの横川小学校の校庭が印象的だった。



錦糸公園前からスタート



霊山寺



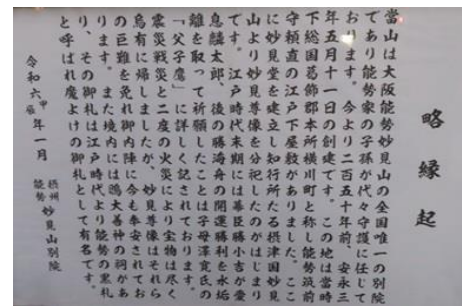
共同墓



妙見寺



勝海舟銅像



略縁起



横川小学校の校庭



スカイツリー



ソラマチに到着



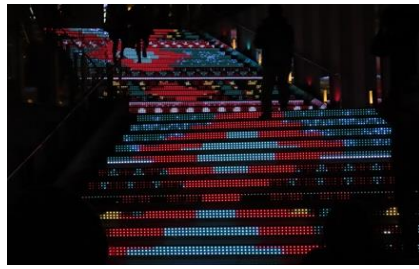
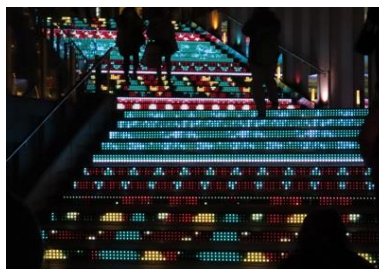
ドリーム クリスマス



天空にはたくさんの人々が



土産屋にて



新企画 階段グラフィカル・ライティング



ジブリがいっぱい



ソラマチ商店街



スカイツリー・イルミネーション



ソラマチは人で溢れ、沢山の店と観光客に圧倒され、大変な混雑状況だった。昨年のスカイツリー・イルミネーションはなかったが、新企画階段グラフィカル・ライティングにはたくさんの人が魅入っていた。コロナ禍も落ち着き、久しぶりの賑わいは過熱の感があった。最後は錦糸町で、フィナーレ・望年会になった。

2. 参加者の言葉から

- ・ 自転車の会の恒例となった年末の東京スカイツリーのイルミネーション行。特に4階のスカイアリーナーでのプロジェクションマッピングを楽しみに寒風の中で待つも一向に始まらない、スマホの開催情報は去年のだった、のかな？ 代わりに階段イルミネーションでちょっと小ぶりに癒された。
- ・ 今年の季節感は夏から真冬へ、秋を飛び越した感、本日も快晴であるものの、北風ピューピュー、温かい缶スープを飲んでホット。
- ・ スケートリンク場では風よけの透明なカバーがかけられて、中には電気のストーブも設置されて暖を取りながらの周辺のイルミネーションの鑑賞でき癒された。
- ・ 妙見山別院は勝海舟の洋装の銅像が建っており、異国の人物かと錯覚するほど、墨田区役所の脇にある羽織袴の勝海舟の銅像との差に哑然とする。ちょうど 境内では冬至開運星祭修行が行われており稀有な体験に感嘆！
- ・ 北風が強く・寒い夕方になり、自転車のハンドルが取られたり、息が詰まるような風に向かったりと、自分の年齢を自覚しながらのサイクリングでした。

3. 第226回走る会 1月26日(日) 亀戸七福神 + 集合: 13:00 錦糸公園入口